



▲軍配を振るう山崎さん(昨年11月九州場所・親戚の方提供)

■大相撲井筒部屋行司・山崎敏廣さん(60)が、立行司の第38代式守伊之助にめでたく昇進しました。大相撲行司のうち、立行司は最高位の木村庄之助と式守伊之助の二人。式守伊之助は、結びの取組の前の二番をさばきます。5月25日に千秋楽を迎え、大関琴歐洲の初優勝を盛

り上がった夏場所。この場所から初めて立行司として土俵に上がり、連日横綱・大関の取組をさばく大役ながら、落ち着いた軍配さばきを見せてくれました。■5月12日には、市役所に昇進を祝う懸垂幕の披露式が行われ、後援会な

## 祝 立行司 式守伊之助昇進

本市山手町出身 山崎敏廣さん

ど関係者が参加しました。屋上から幕が下ろされると、拍手が起きました。

後援会幹事長の小湊香一さんは、「40余年間、苦勞し苦難を乗り越えてきたが、市民や多くの方の支えがあってこそ。2・3年、伊之助を務めて、木村庄之助に昇進してほ

しい」と語りました。



▶市役所に掲げた昇進を祝う懸垂幕

横綱の取組み仕切る土俵上君は凜凜しく輝いて見ゆ

【投稿】 田野尻忠子さん(山手町)

### 特集：防災

問合せ 総務課危機管理対策係 TEL72-1111 内線214

## 自主防災組織の結成を

■自主防災組織は、地域住民が自分たちの地域は自分たちで守るという自覚、連帯感に基づき、自主的に結成する組織です。災害発生時に、災害による被害を防止し、軽減するため、実際に防災活動を行う組織として結成されることが望ましいです。

組織の役割としては、普段から防災知識の普及、地域の災害危険の把握、防災訓練の実施、火気使用設備器具の点検、防災用資機材の整備等を行うとともに、災害時においては、情報の収集・伝達、出火防止、初期消火、住民の避難誘導、負傷者の救出・救護、給食・給水等を行うことが期待されます。

■普段から、人々の交流を通じて地域の安全や防災に対する関心や意識が高まり、自主防災活動が活発になっていくことが期待できます。また、自主防災を契機として失われがちな地域住民の連帯意識を高めていくことも可能です。

◎自主防災組織の問合せ  
総務課危機管理対策係  
TEL72-1111 内線214



## 万一の火災に備え技術を競う ～枕崎市消防操法大会

隔年ごとに開催される枕崎市消防操法大会が5月25日、妙見グラウンドで行われ、ポンプ車に7分団、小型ポンプに5分団が日頃の練習成果を発揮し競い合いました。

操法は火災の消火活動を想定して行われ、ポンプからホースを延長して標的に放水し、それを倒して終了。操作の安全性と迅速かつ確実に行っているかを競い合うものです。

優勝は、ポンプ車の部が立神分団(写真)、小型ポンプの部も立神分団(大塚班)でアベック優勝。7月27日に南さつま市で行われる川辺支部操法大会に市の代表として出場します。



## 台風災害に備えて

台風は毎年のように枕崎へ接近します。台風のもたらす災害は極めて甚大ですが、被害を少なくすることや未然に防ぐことは可能です。

【台風が来る前に】  
家の外の備え(窓や雨戸、側溝や排水溝など)、家の中の備え(非常用品、断水等の備え)を確認する。

【台風が接近してきているとき】  
台風情報、警報、注意報に気をつける。危険な場所に近づかない。避難の準備をする。

【危険が迫ったら】  
危険を感じたり避難指示が出たら、誘導員の指示に従い、慎重に行動する。避難の際は持ち物を最小限にし、背中に背負うなどして両手が自由に使えるようにしておく。必ず火の始末をする。

## 大雨災害に備えて

【災害の危険がある地域の把握】  
市役所に、危険地域の指定区域や過去の災害について尋ねてみましょう。隣近所の方々と、住んでいる土地の特徴などや過去の災害についてふだんから話し合うことも大切です。

【大雨時の注意点】  
①常に最新の防災気象情報に注意する。  
②危険な場所に近づかない。  
③危険を感じたらすぐ避難する。

【避難とその準備】  
市では、災害の危険が迫った地域の住民に対して避難勧告や避難指示を行います。避難勧告・指示を受けた場合は、早めの行動が大切です。  
大雨や浸水の中で避難は、危険で困難。停電で暗闇となることも多く、いつもと同じように行動することはできません。周りに危険箇所がなくコンクリートなどの堅固な2階以上のつくりであれば高階に避難しましょう。浸水に備え、高い所に重要な家財を置くなどの対策も。

## 危ない！ と思ったら すぐに避難

市内の  
避難所

※避難所を確認してください

■第一避難場所(台風・大雨・洪水等)

避難予定場所	避難地域	位置	電話
健康センター	枕崎地区	日之出町231	72-7176
市民会館	枕崎地区	千代田町114	72-2221
松之尾センター	枕崎地区	汐見町260	72-9289
立神センター	立神地区	大塚南町129	72-1693
別府センター	別府地区	別府東町574	76-2010
城山センター	城山地区	桜山町256-1	72-2267
金山センター	金山地区	田布川町463	72-9690

### ■人が行動できなくなる水の深さ

子どもの場合は、たった20cmで自由に動くことができなくなります。これに水の流れが加わるとあっという間に流されたりします。大人の男性でも70cmを超えると自由に動けなくなるので、浸水前の避難が最も重要です。



### ■高潮と台風の進路

台風に吹き込む風は反時計回りで、普通は進行方向に対して右側が強くなっています。そのため、南に開いた湾の場合は、台風が西側を北上した場合には南風が吹き続け高潮が起こります。さらに暴風によって発生した高い波も沖から押し寄せますので、高潮に高波が加わって海面は一層高くなります。